

事業所名

児童発達支援どんぐり

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		子供たちは すべて公平に 自信を深め 愛し育てる。 子供たちを 広い心で励まし 自身を持つように育てる。 子供たちと 分かち合うことを学び 思いやりを育てる。						
支援方針		・基本的生活習慣の習得、集団生活へ適応できるよう、利用者の状況や環境にに応じて指導や訓練を行います。 ・利用者の意思や人格を尊重し、利用者の立場に立った支援を行います。 ・保護者や幼稚園・保育所と連携を図り、より良いサービスの提供を目指します。						
営業時間		9 時	0 分	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	○あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	○基本的生活習慣…排泄、食事（咀嚼）、着脱衣が身に付くようにサポートします。生活リズム形成を支援します。 ○健康管理…視診や検温等で体調観察を行い、不調の早期発見に努めています。 ○(居)場所…安心して過ごせる環境を提供します。ロッカーや靴箱は、場所がわかるようにマークや写真で示します。						
	運動・感覚	○散歩…手を繋ぐ、ペースを合わせる事を学び、体力向上を目指します。 ○運動機能…ダンス練習に取り組み、手本の模倣、バランス感覚を養います。 ○感覚刺激…遊び等を通して、様々な感覚刺激を体験します。 ○指先訓練…創作活動の中で、ハサミやのりの使い方、シールを貼る、鉛筆を持つ事で指先強化に繋がっていきます。						
	認知・行動	○状況の理解、変化への対応…聴覚や視覚を活用します。音楽や絵カードを用いて次の行動への見通しを分かりやすくします。 ○ミュージックケア…五感を発達し、認知の偏りの解消に努めます。 ○色、数、大きさの理解…遊びや日常で体験しながら身に付けます。						
	言語 コミュニケーション	○挨拶…相手の向かい挨拶する習慣を身に付けます。 ○ジェスチャー…身振り、手振りで相手に思いを伝えられるようにします。 ○表情カード…様々の表情を用いて、気持ちの伝達出来るように支援します。						
	人間関係 社会性	○集団行動…活動や遊びの中で関わりを持つことにより、集団への参加に繋がっていきます。 ○協同遊び…ごっこ遊びやままごとを通して、他児との関わりが持てるようにします。 ○スキンシップ…遊びを通して、他児と触れ合う心地よさ、楽しさをを発見します。						
家族支援		引き渡し時や連絡帳を用いて日々の様子を共有できるようにしています。 年2回の個別面談を行い、ご家族の意向に繋がる支援を提供、また不安を柔らげる助言を行います。			移行支援		就園、就学において、スムーズに移行できるよう、各関係機関と連携を図り調整を行います。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉事業所との生活支援や発達支援における連携を図り、身近な地域で安心して暮らせるように支援します。			職員の質の向上		○事業所内研修、外部研修に参加 虐待防止・衛生管理・BCP訓練・救急救命・苦情解決 発達支援・業務改善・児童発達支援管理責任者	
主な行事等		4月：お花見会 5月：イースター祭り 8月：サンビーチ（水遊び）、遠足 10月：ハロウィン 11月：リンゴ狩り、フリース祭り 12月：クリスマス会 1月：千波湖ウォーキング 2月：豆まき 3月：ひな祭り、卒園式 その他：毎月誕生会						